

九大学研都市メールマガジン vol.74 2017/12/01発行

opack_mailmagazine

みなさん、こんにちは！
九大学研都市メールマガジン事務局です。

今年も残すところ1ヶ月となりました。皆様、いかがお過ごしでしょうか？
冷え込みの厳しくなる時期となりましたので、体調には十分にお気を付けください、
どうぞよいお年をお迎えください。

* * * *

○**INDEX**○

* * * *

O P A C K からお知らせ

【1】「『九州大学学術研究都市』セミナーin東京2017」
参加申し込み受付終了のお知らせ【Update!】
九州大学学術研究都市推進機構（O P A C K）

九大学研都市に関する団体・機関からセミナー・シンポジウム等のお知らせ

【2】九州大学 - オックスフォード大学合同国際ワークショップ
「Constructing Colonial Modern : Public Health, Education,
and Policing」開催のご案内！【New!!】
九州大学大学院地球社会統合科学府
〔平成29年12月8日（金）13：00～17：00〕

【3】ふくおか産学共創コンソーシアム（仮称）／サイエンス＆
イノベーション・インテグレーション（S&II）協議会 共同イベント
「サイエンス＆イノベーションフォーラムin Fukuoka」開催のご案内！
【New!!】
公益財団法人 九州先端科学技術研究所 産学官共創推進室
〔平成29年12月15日（金）〕
フォーラム 13：15～17：50
交流会 18：00～19：15

【4】九州大学分子システムデバイス国際リーダー教育センター主催・
福岡市長高島宗一郎氏による「一流学」講義
「FUKUOKA NEXT～福岡市を次のステージへ～」開催のご案内！
【New!!】
九州大学分子システムデバイス国際リーダー教育センター支援室
〔平成29年12月16日（土）13：30～14：30〕

【5】公開講座
「建築探偵シリーズ17 汎美計画から芸術工学へ
～芸術工学の創造者小池新二（九州芸術工科大学初代学長）の
戦前期デザイン思想と戦後の実践を巡る物語（その4）～」
開催のご案内！
九州大学芸術工学部
〔平成30年1月9日（火）～平成30年3月20日（火）〕

【6】Q B S 15周年記念講演会
「価値創造：ビジネス・スクールは地域にどのような貢献ができるのか」
開催のご案内！【New!!】
九州大学ビジネス・スクール（Q B S）
〔平成30年1月13日（土）14：00〕

九大学研都市に関する団体・機関からのお知らせ

【7】平成30年度九州大学マス・フォア・インダストリ研究所

共同利用研究計画公募のご案内！【New!!】

九州大学マス・フォア・インダストリ研究所

【8】平成28年熊本地震で被災され、研究に支障をきたしている

学外の研究者の皆様へ

九州大学工学研究院

【9】「糸島リサーチパーク 分譲」のご案内！

福岡県企業局

【10】糸島市子育て世代応援サイト“いとネット”について

糸島市役所企画部地域振興課

* * * *

○****本文****○

* * * *

O P A C K からお知らせ

【1】「『九州大学学術研究都市』セミナーin東京2017」

参加申し込み受付終了のお知らせ【Update!】

九州大学学術研究都市推進機構（O P A C K）

上記のセミナーは、定員に達しましたので、受付を終了しました。

多数のお申し込みをいただき、誠にありがとうございました。

なお、セミナーの詳細及びプログラムにつきましては、こちらをご覧ください。

<http://www.opack.jp/events/detail/105>

九大学研都市に関する団体・機関からセミナー・シンポジウム等のお知らせ

【2】九州大学 - オックスフォード大学合同国際ワークショップ

「Constructing Colonial Modern : Public Health, Education,

and Policing」開催のご案内！【New!!】

九州大学大学院地球社会統合科学府

概要：

九州大学大学院地球社会統合科学府では、オックスフォード大学の研究者を

お招きして、合同国際ワークショップ「Constructing Colonial Modern :

Public Health, Education, and Policing」を開催いたします。

皆様のご参加をお待ちいたしております。

日時：平成29年12月8日（金）13：00～17：00

場所：九州大学伊都キャンパスセンター2号館講義室2214

<http://www.kyushu-u.ac.jp/ja/campus/ito/>

内容：

13：00

開会の挨拶

三隅一人（九州大学）

13：05

Japanese Production of Public School Content in

Colonial Korea: 1905 - 1931

Andrew Hall (九州大学)

13:35

Policing Colonial Singapore

鬼丸 武士 (九州大学)

14:05

Health, Medicine and Modernity in Colonial India

Mark Harrison (オックスフォード大学)

(休憩 14:35 ~ 15:00)

15:00

コメント1

飯島 渉 (青山学院大学)

15:15

コメント2

脇村 孝平 (大阪市立大学)

15:30 全体討論

17:00 閉会

使用言語：英語

対象者：どなたでもご参加いただけます。

参加費：無料です。

申込方法：事前申し込み不要

お問合せ先：

九州大学大学院地球社会統合科学府 グローバル化プロジェクト推進室

TEL : 092-802-5670

E-mail : event@scs.kyushu-u.ac.jp

・オックスフォード大学合同国際ワークショップ：

https://virtua3.coara.or.jp/ro12000/homepage/files/MagazineDetail_22210_file.pdf

九大学研都市に関する団体・機関からセミナー・シンポジウム等のお知らせ

【3】ふくおか産学共創コンソーシアム（仮称）／サイエンス＆イノベーション・インテグレーション（S&II）協議会 共同イベント

「サイエンス＆イノベーションフォーラムin Fukuoka」開催のご案内！

【New!!】

公益財団法人 九州先端科学技術研究所 産学官共創推進室

概要：

S & II 協議会を運営する内閣府は福岡市、理化学研究所、九州大学、九州先端科学技術研究所（ISIT）と共同で12月15日（金）に福岡市にて「サイエンス＆イノベーションフォーラムin Fukuoka」を開催します。当日は福岡・九州で研究開発型スタートアップやイノベーションの創出に取組む方々が集い、さらに全国各地で同様の取り組みに携わる

方々との対話や交流を通じて、地域発の先進的な取組を全国に向けて発信いたします。
イベント終了後はネットワーキング交流会も開催致します。奮ってご参加ください。

日 時：
平成29年12月15日（金）
フォーラム 13：15～17：50（受付開始 12：30）
交流会 18：00～19：15

場 所：
電気ビルみらいホール
(福岡市中央区渡辺通2-1-82 電気ビル共創館4階)
<http://www.denki-b.co.jp/business/kaigishitsu/kyousoukan.html>

プログラム概要：

13：15～
オープニング 主催者あいさつ

13：25～
特別講演 「腸内細菌でつなぐオープンイノベーション」
理化学研究所 辨野特別研究室 辨野 義己 氏

14：00～
第 部セッション
「福岡・九州におけるイノベーション創出環境の構築に向けて」

地方発イノベーション創出に向けた新たな取り組みを発信するとともに、取り組みの一つである研究・開発型の企業の課題解決のための分析・解析支援ネットワークについて、関連する支援機関や企業を交えたディスカッションにより、企業にとって必要な支援の在り方や今後の展望に関する議論を深める。

事業紹介
「ふくおか産学共創コンソーシアム（仮称）設立とよろず相談『分析NEXT』について」
九州先端科学技術研究所 産学官共創推進室長 川畑 明 氏

事業紹介
「理研 科学技術イノベーションハブ（九州大学×福岡市連携）」
理化学研究所 科学技術ハブ推進本部長 小寺 秀俊 氏

パネルディスカッション
「中小・中堅企業やスタートアップのための研究・開発支援について」
コーディネータ
山田 淳 氏（九州大学大学院工学研究院教授兼ISIT副所長）
パネリスト
川畑 明 氏（九州先端科学技術研究所 産学官共創推進室長）
島ノ江 憲剛 氏（九州大学教授兼中央分析センター長）
藤田 明博 氏（理化学研究所 産業連携本部長）
坂本 満 氏（産業技術総合研究所 九州センター 所長）
富田 洋 氏（株式会社ASC 代表取締役社長）

15：35～
特別講演 「つくば発、グローバル展開を加速するイノベーション
推進企業CYBERDYNE」
CYBERDYNE株式会社 代表取締役社長/CEO 山海 嘉之 氏

16：15～

第一部セッション：パネルディスカッション 「地域から世界に羽ばたくスタートアップの創出に向けて」

地域において、グローバル展開を見据え、スタートアップ創出・イノベーション創出に取り組んでいる方から、当該取り組みの課題点や成功のポイントをご紹介いただき、今後の方向性などの横展開を図る。

コーディネータ

西村 真里子 氏（株式会社HEART CATCH 代表取締役）

パネリスト

橋本司 氏（株式会社スカイディスク 代表取締役 CEO）

田中保成 氏（Fukuoka Growth Next事務局長）

吉野巖 氏（マイクロ波化学株式会社 代表取締役社長 CEO）

野村卓也 氏（ナレッジキャピタル 総合プロデューサー）

古屋輝夫 氏（理化学研究所 イノベーション支援法人準備室長代理）

17:40～

クロージング・リマーカス 閉会挨拶（内閣府）

18:00～

ネットワーキング交流会（於：みらいホール ホワイエ）

参加費：フォーラムは無料です。交流会は3,000円です。

申込方法：

下記URLよりお申込み下さい。

<http://go.isit.or.jp/fukuoka1215/>

お問合せ先：

公益財団法人 九州先端科学技術研究所 産学官共創推進室

TEL : 092-805-3810

E-Mail: fukuoka1215@isit.or.jp

・サイエンス＆イノベーションフォーラム：

https://virtua3.coara.or.jp/ro12000/homepage/files/MagazineDetail_22211_file.pdf

九大学研都市に関する団体・機関からセミナー・シンポジウム等のお知らせ

【4】九州大学分子システムデバイス国際リーダー教育センター主催・

福岡市長 高島宗一郎氏による「一流学」講義

「FUKUOKA NEXT～福岡市を次のステージへ～」開催のご案内！

【New!!】

九州大学分子システムデバイス国際リーダー教育センター支援室

概要：

大学院5年一貫教育、分子システムデバイスコースでは、各界の第一線で活躍している方々の志や価値観を学ぶことで、自己の感性を磨くことを目的とし、一流学を開講しております。

本年度は、福岡市長 高島宗一郎氏をお招きし、一般公開で開講いたします。

36歳の若さでアナウンサーより市長に転身して、現在2期目の高島市長が描くこれからの中島市像や、未来を担う世代へのメッセージなどについてお話をされます。

皆様のご参加をお待ちしております。

日時：平成29年12月16日（土）13:30～14:30

場所：九州大学伊都キャンパス 稲盛財団記念館 稲盛ホール
(福岡市西区元岡 744)
<http://www.inamori-center.kyushu-u.ac.jp/access/index.html>

内容：

分子システムデバイスコース 一流学・一般特別公開講義
「FUKUOKA NEXT～福岡市を次のステージへ～」

詳細はこちらを御覧ください。
<http://molecular-device.kyushu-u.ac.jp/?p=13281>

対象者：一般の方、九州大学関係者

参加費：無料です。

定員：200名（先着順）

申込方法：以下の分子システムデバイスコースのWebサイト内
「申し込みはこちらから」に必要事項をご記入の上、
お申し込みください。
<http://molecular-device.kyushu-u.ac.jp/?p=13281>

お問合せ先：
九州大学 分子システムデバイス国際リーダー教育センター 支援室
TEL : 092-802-2911
FAX : 092-802-2912
E-mail : office@molecular-device.kyushu-u.ac.jp

・九大分子システムデバイスコース一般特別公開講義：
https://virtua3.coara.or.jp/ro12000/homepage/files/MagazineDetail_22212_file.pdf

九大学研都市に関する団体・機関からセミナー・シンポジウム等のお知らせ

【5】公開講座
「建築探偵シリーズ17 汎美計画から芸術工学へ
～芸術工学の創造者小池新二（九州芸術工科大学初代学長）の
戦前期デザイン思想と戦後の実践を巡る物語（その4）～」
開催のご案内！
九州大学芸術工学部

概要：

2018年に九州大学芸術工学部は前身の九州芸術工科大学創立（1968年）
から半世紀を迎え世界的なデザイン教育拠点へ躍進中です。
創建以来、理念として示された「技術の人間化」は初代学長小池新二により
構想されたのですが、その母体となった人間哲学やデザイン思想は1943年
(昭和18年)発行「汎美計画」に見られます。
本講座では「芸術工学」の創造者小池新二の戦前期から戦後へ脈々と受け
継がれた人間哲学やデザイン思想を多角的に見ていきます。

とくに今回の講座では、地域固有の土着的な工芸・手仕事からモダンデザインへ
昇華していくミッシングリンクにおける小池の理解と実践に注目、ドイツ・北欧、
日本・台湾の事例を通して再検討を行います。

皆様のご参加をお待ちしております。

日時：

第1回 平成30年1月9日(火) 19:00~21:00
ガイダンス、小池新二の人物譜と地域固有性の洞察

第2回 平成30年1月23日(火) 19:00~21:00
小池新二が憧憬したデザイン教育と実践
～戦前期バウハウスならびに戦後ウルム造形大学を通して～

第3回 平成30年2月6日(火) 19:00~21:00
工芸・手仕事からモダンデザインへ

第4回 平成30年2月20日(火) 19:00~21:00
千葉大学講義を通してふりかえる小池新二のデザイン観

第5回 平成30年3月6日(火) 19:00~21:00
千葉大学フィールドワークを通してふりかえる小池新二の
デザイン観

第6回 平成30年3月20日(火) 19:00~21:00
まとめ～小池新二におけるデザイン教育の創造～
戦後ウルム造形大学が閉校した1968年に九州芸術工科大学
が開学したことの関係性

場所：九州大学大橋キャンパス 5号館3階 531講義室
(福岡市南区塩原4-9-1)
<http://www.design.kyushu-u.ac.jp/kyushu-u/watch/campus>
九大大橋キャンスマップ中、9番の建物です。

内容：講師 九州大学大学院芸術工学研究院・教授 藤原 恵洋 他

対象者：一般の方

定員：30名(先着順)

参加費：7,400円

申込期限：平成29年12月26日(火)

申込方法：

ハガキ、FAX、電子メールにて受け付けます。
下記の情報をご記入のうえ、お申し込みください。

- (1)受講希望講座名
- (2)お名前とフリガナ
- (3)ご住所・郵便番号
- (4)電話番号
- (5)年齢・性別
- (6)ご職業・学校名等
- (7)大学からの資料の送付について
 - (a)新規に開講する公開講座の案内について(必要・不要)
 - (b)芸術工学部(府・研究院)からの諸案内や資料送付について(必要・不要)

(7)の(a)(b)を記入されていない場合は、
「必要」とさせていただきます。

- ・電子メールの場合
gkgnyushi@jimu.kyushu-u.ac.jp

件名に「公開講座希望」とご記入ください。

・FAXの場合

092-553-4597

・ハガキの場合

〒815-8540 福岡市南区塩原4-9-1

九州大学芸術工学部学務課 宛

お問合せ先：

九州大学芸術工学部学務課入学試験係 山本

〒815-8540 福岡市南区塩原4-9-1

TEL：092-553-4587

FAX：092-553-4597

E-mail : gkgnyushi@jimu.kyushu-u.ac.jp

九大学研都市に関する団体・機関からセミナー・シンポジウム等のお知らせ

【6】QBS15周年記念講演会

「価値創造：ビジネス・スクールは地域にどのような貢献ができるのか」

開催のご案内！【New!!】

九州大学ビジネス・スクール（QBS）

概要：

九州大学ビジネス・スクール（QBS）は2017年度に15周年を迎えました。欧米のビジネス・スクールが、高度な経営能力を持つ人材の養成を主な目的とするならば、QBSは地域に貢献する人材を輩出することも、もうひとつの大事な使命と考えます。

私たちQBSは、また修了生は、どのように地域に貢献できるのかを考えてみたいと思います。

日時：平成30年1月13日（土）14：00 開会

場所：アクロス福岡 国際会議場

（福岡市中央区天神1-1-1 092-725-9111）

<http://www.acros.or.jp/access/>

内容：

13：30 受付開始

14：00 開会

挨拶 村藤功（九州大学ビジネス・スクール専攻長）

14：05 基調講演

麻生泰氏（一般社団法人九州経済連合会会長）

14：55 パネル・ディスカッション

パネリスト

矢田俊文氏

（九州大学ビジネス・スクール外部評価委員長、
北九州市立大学名誉教授 元学長）

小早川明徳氏

（一般社団法人地域企業連合会九州連携機構会長）

寺松一寿氏
(QAN・九州大学ビジネス・スクール同窓会会長、
株式会社寺松商店 専務取締役)

村藤功(九州大学ビジネス・スクール専攻長)

ファシリテーター
星野裕志(九州大学ビジネス・スクール教授)

16:10 閉会挨拶

対象者:一般の方

定員:200名

参加費:無料です。

申込期限:平成29年1月12日(金)

申込方法:
氏名(ふりがな)・所属・電話番号をご記入の上、九州大学ビジネス・スクール支援室にメールまたはファックスにて申込下さい。

九州大学ビジネス・スクール支援室
E-Mail: qbs@econ.kyushu-u.ac.jp FAX: 092-642-4336

ご記入いただいた個人情報は適切に管理し、QBSからのご案内にのみ利用します。

お問合せ先:
九州大学ビジネス・スクール支援室 qbs@econ.kyushu-u.ac.jp
TEL: 092-642-4278
FAX: 092-642-4336

・QBS15周年記念講演会: https://virtua3.coara.or.jp/ro12000/homepage/files/MagazineDetail_22214_file.pdf

九大学研都市に関する団体・機関からのお知らせ

【7】平成30年度九州大学マス・フォア・インダストリ研究所
共同利用研究計画公募のご案内!【New!!】
九州大学マス・フォア・インダストリ研究所

概要:

本研究所は日本初の産業数学の研究所であり、多様な数学研究に基づく、新しい産学連携の拠点として、平成23年4月に附置研究所として設立されました。

平成25年4月には、文部科学大臣から共同利用・共同研究拠点「産業数学の先進的・基礎的共同研究拠点」に認定され、理念である「マス・フォア・インダストリ」の具現化を推進しているところです。

その事業の一環として、本研究所は平成30年度の共同利用研究を公募しています。

以下に概要を示します。詳細はHPより公募要領をご覧ください。
http://www.imi.kyushu-u.ac.jp/joint_researches

皆様の御応募をお待ちいたしております。

1. 公募する研究種目の概要

【研究集会】

本研究所もしくは九州大学の施設において、数日間の研究集会を公開で行うものです。

内容や規模に応じて(Ⅰ)、(Ⅱ)の2種に分かれています。

両者とも組織委員会の委員と講演者には、それぞれ産業界からの参加を必須とします。

また国際連携を進めるため、講演者として海外からの参加者を含めることが望ましいです。

【短期共同研究】

本研究所において、数名のグループで1週間程度の実質的な共同研究を行うものです。

研究テーマとして、個々の企業の知的財産に直結するような狭い問題よりは、複数の企業や研究機関の研究者が協力して取り組めるような、ある程度の普遍性をもった問題を重視します。

また、产学連携を推進するために、原則として産業界からの参加者を含めることとします。

【短期研究員】

本研究所に1週間から2週間程度滞在し、本研究所を中心とする九州大学に所属する教員と緊密に連絡を取りながら、単独での研究ないしは共同研究を行うものです。

研究テーマとして、短期共同研究や研究集会につながることが期待されるような萌芽的な課題、あるいは企業等での研究開発現場で生起した、集中的な共同研究が問題の解決やその糸口につながるような課題など、近い将来、産業数学や产学連携の新たなシーズとなるような課題を歓迎します。

応募の際は、予め関係する本研究所または九州大学の他部局の研究者と連絡を取り、協議をした上で計画を立てて下さい。

必要があれば、本研究所の产学連携窓口が立案を支援します。

詳細は文末に記載の問い合わせ先にお尋ね下さい。

2. 公募の種別と募集件数

(1) プロジェクト研究

「データサイエンスの進展とデータアナリティクスの拡大」

プロジェクト代表者：松岡 英俊（（株）富士通研究所）、
西井龍映（九州大学）

平成30年度は本テーマに関する研究計画をプロジェクト研究として他の計画と区別して公募します。本プロジェクト研究では短期共同研究1件、短期研究員1名程度を募集します。

(2) 若手研究

このカテゴリーでは、研究代表者として平成30年4月1日時点で博士号取得後5年以下の若手研究者を対象に公募を行い、短期共同研究2件程度を実施する予定です。

研究テーマとして新しい発想に基づく挑戦的なものを期待しますが、将来の产学連携のシーズとなることを志向した萌芽的なものも歓迎します。これまでの研究経過や実績は重視しません。申請時点で産業界からの参加者がなくても構いませんが、採択後、本研究所が適当な産業界の研究者を参加者もしくはアドバイザーとして紹介します。

(3) 一般研究

このカテゴリーでは、研究分野を特に指定せずに公募します。

研究集会(Ⅰ)4件、研究集会(Ⅱ)2件、短期共同研究5件程度を実施する

予定です。また、短期研究員は4名程度を募集します。

以上の研究計画は、すべて平成30年4月1日から平成31年3月31日までに実施されるものとします。

3. 応募方法

(1) 応募資格

大学・大学院・短期大学、大学共同利用機関、高等専門学校、国公立試験研究機関、独立行政法人および企業に所属する研究者

(2) 応募方法

本研究所のウェブページ <http://www.imi.kyushu-u.ac.jp/> から電子申請システムを利用して、共同利用研究計画提案書を作成し、応募していただきます。

(3) 応募締切日

平成30年1月31日（水）

4. 選考方法と採否の連絡

学外有識者と学内教員（本研究所所員を含む）8名ずつで構成される共同利用・共同研究委員会において審査の上、採否を決定します。

採否は、平成30年2月末までに申請者にお知らせします。

委員の名簿は研究所のウェブページをご覧下さい。

5. その他

これまで問い合わせのあった事項に関して「Q & A」を本研究所のウェブページに掲載していますので、ご参考下さい。

問い合わせ先

九州大学マス・フォア・インダストリ研究所

共同利用・共同研究拠点事務 伊藤 和子

〒819-0395 福岡市西区元岡744

Tel: 092-802-4408

Fax: 092-802-4405

E-mail: kyoten-jimu@imi.kyushu-u.ac.jp

九大学研都市に関する団体・機関からのお知らせ

【8】平成28年熊本地震で被災され、研究に支障をきたしている

学外の研究者の皆様へ

九州大学工学研究院

概要：

九州大学工学研究院では、現在、超顕微解析センター及び工学研究院保有の分析

・解析機器について、被災地の研究機関・研究者への優先的利用の供与及び使用料免除等にてご利用いただけるよう検討いたしております。

詳しくは、次のページをご覧ください。

- <http://bunseki.kyushu-u.ac.jp/bunseki/20160516.html>
- <http://sangaku-center.city.fukuoka.lg.jp/>

その他にも、九州大学におきましては、非常食や支援物資の提供のほか、災害派遣

医療チームの派遣を行うなど、様々な形で平成28年熊本地震へ対応しているところです。

皆様のご理解とご協力のほど、よろしくお願ひいたします。

【平成28年熊本地震への対応等】

- <http://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/approach/kumamotoquake/>
- http://www.kyushu-u.ac.jp/f/27579/shien_torikumi_160425.pdf
- <http://www.hosp.kyushu-u.ac.jp/app/modules/information/detail.php?storyid=1184&categoryid=1>

お問合せ先

九州大学ナノテクPF事務局

E-mail : nano_hvem@hvem.kyushu-u.ac.jp

九大学研都市に関する団体・機関からのお知らせ

【9】「糸島リサーチパーク 分譲」のご案内！

福岡県企業局

概要：

福岡県企業局では、糸島リサーチパークの分譲を行っています。

糸島リサーチパークは、西九州自動車道前原インターチェンジに隣接し、交通アクセスに優れ、また、糸島市内周辺地域は、九州大学を中心に、高水準の教育と技術力を身につけ、働く意欲に満ちた優秀な若い人材が豊富で、研究機関等の立地に最適な用地です。

リサーチパーク内には、既に、水素エネルギー製品研究試験センター、三次元半導体研究センター、社会システム実証センターの3施設が立地し、今後も研究機関等の立地が見込まれています。

福岡県への進出を御検討の企業におかれましては、ぜひ糸島リサーチパークへの立地を御検討いただきますようお願いします。

糸島リサーチパークの概要

所在地：糸島市東

分譲面積：52,856m²

分譲単価：25,000円/m²

詳細（リンク）：<http://www.kigyorichi.pref.fukuoka.lg.jp/estates/90>

その他の工業団地（磯光工業団地：宮若市）

詳細（リンク）：<http://www.kigyorichi.pref.fukuoka.lg.jp/estates/16>

*販売区画については変わっていることがありますので、お問い合わせください。

問い合わせ先

福岡県企業局管理課企画開発係 担当者 白鳥（しらとり）・中山（なかやま）

TEL：092-643-3786

FAX：092-643-3789

E-mail : kigyokyoku@pref.fukuoka.lg.jp

九大学研都市に関する団体・機関からのお知らせ

【10】糸島市子育て世代応援サイト“いとネット”について
糸島市役所企画部地域振興課

概要：

糸島市では、子育て世代の生活を応援し、市への定住を促進するため、糸島市・福岡都市圏の子育て世代と、子育て世代応援の趣旨に賛同する協賛企業をつなぐ会員制ポータルサイト“いとネット”を開設しております。

いとネットに会員登録し、協賛店で会員証を提示すると、会員向けの特別サービスを受けることができます。

さらに、いとネットでは、協賛企業からの会員向けのお得な情報に加え、市から子育てや教育環境などに関する生活密着情報もお届けします。

皆様のご登録をお待ちしております。

会員対象者：福岡都市圏の18歳から40歳の方または18歳以下の子どもを育てている方

登録方法：パソコン、スマートフォンよりサイトにアクセスし、入力画面に情報を入力してください。

サイトURL <http://itonet.jp>

登録後は、会員証の画像データをダウンロードし、スマートフォン等の端末へ保存して、協賛店でご利用ください。

登録料：無料

問い合わせ先：
糸島市 企画部 地域振興課 定住・学研都市係
TEL：092-332-2062

* * * * * * * * 事務局からのお願い&お知らせ * * * * *

九大学研都市メールマガジン会員募集中
公益財団法人九州大学学術研究都市推進機構（OPACK）では、
メールマガジン会員を随時募集しております。
ダイナミックに変貌を遂げつつある九大学研都市エリアの最新情報を
メールマガジンにて毎月お届けしています。
産学連携、研究施設、立地情報など九大学研都市に関する情報に
関心のある方に是非お知らせください。

【詳細】

http://www.opack.jp/files/TopicDetail_45_file.pdf

新規の御登録はこちらから
<https://virtua3.coara.or.jp/ro12000/homepage/users/add/>

設定変更等
本メールマガジンはメールマガ会員にご登録いただいた方や、
O P A C K の各セミナー等にご参加いただいた方あてに配信
させていただいております。
メールマガ会員登録内容変更、登録解除、パスワード忘れ等は
下記のURLをご参照ください。

<https://virtua3.coara.or.jp/ro12000/homepage/users/>

または、info@opack.jpまでお問い合わせください。

* * * * *